

| サモア独立国ラグビー代表チームの事前キャンプ及び関連交流事業   |            |    |        |                     |          |     |
|--|------------|----|--------|---------------------|----------|-----|
| 事業<br>分類   | 姉妹<br>都市   | 教育 | 文化     | スポーツ                | 保健・福祉・医療 | 経済  |
|  |            | 行政 | ホストタウン | 外国人技能実習             | オンライン    | その他 |
| 自治体  | 日本：福島県いわき市 |    |        | 海外：サモア独立国・ラグビー代表チーム |          |     |
| 【事例紹介】   |            |    |        |                     |          |     |
| <p>事前キャンプ交流事業に協力いただいた主な団体は以下のとおり。</p> <p>【スポーツ交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いわき市ラグビーフットボール協会</li> <li>・市内高校ラグビー部</li> <li>・市内ラグビースクール</li> </ul> <p>に通う小中学生ほか</p> <p>【文化交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金刀比羅神社</li> <li>・明德館幼稚園</li> <li>・いわき湯本高校フラダンス部</li> <li>・㈱いわきスポーツクラブ・いわき FC ほか</li> </ul> <p>福島県いわき市は、2019年のラグビーワールドカップに先立ち、2016年6月14日にサモアのホストタウンとして登録し、2019年9月10日から15日までの5日間、サモア独立国ラグビー代表チームを事前キャンプ地として招へいしました。キャンプ期間は、公開練習による交流のほか、いわき市長との表敬訪問を皮切りに、市内の幼稚園児との文化交流や、ラグビーを通じた小中高生とのスポーツ交流、市民との握手会等といった幅広い年齢層の市民と様々な交流が行われました。</p> <p>代表チームが日本の神社を視察するなど日本の文化に接する機会を設けつつ、交流を通じて、サモアにおけるタトゥー文化、特にその宗教的かつ歴史的な意義を市民に知ってもらう機会を作ることにより、選手およびスタッフの宿泊していた旅館において、代表チーム等が快くお風呂を使うことができたなど、異文化に関する相互理解を深め、海外の文化を尊重する具体的な実践をすることができました。</p> |            |    |        |                     |          |     |



事業の概要等のチラシ



市内の神社を視察



市民との交流イベント



選手たちとの交流の様子

(作成年月：2021年03月)

※事例紹介に掲載されております人口、面積等の情報は作成年月時で公表された数値です。また、ホームページのリンク先、掲載動画等につきましては、自治体のホームページの更新等によりリンク切れになっている場合があります。